

【NEWS RELEASE】

2020年2月28日

各 位

株式会社三井住友銀行

シグマ紙業株式会社の「SDGs推進私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、シグマ紙業株式会社（代表取締役社長：嶋田 貢三）の発行する「SDGs推進私募債」を買受けいたしました。

「SDGs推進私募債」は、私募債買受け時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（ ）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する商品です。

今回対象となりました、シグマ紙業株式会社については、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

安心・安全で環境にも配慮した食品包装紙容器

目標 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	ターゲット 9.4 2030年までに、資源利用効率の向上とクリーン技術及び環境に配慮した技術・産業プロセスの導入拡大を通じたインフラ改良や産業改善により、持続可能性を向上させる。全ての国々は各国の能力に応じた取組を行う。
目標 12 つくる責任 つかう責任	ターゲット 12.4 2020年までに、合意された国際的な枠組みに従い、製品ライフサイクルを通じ、環境上適正な化学物質や全ての廃棄物の管理を実現し、人の健康や環境への悪影響を最小化するため、化学物質や廃棄物の大気、水、土壌への放出を大幅に削減する。
目標 15 陸の豊かさも 守ろう	ターゲット 15.2 2020年までに、あらゆる種類の森林の持続可能な経営の実施を促進し、森林減少を阻止し、劣化した森林を回復し、世界全体で新規植林及び再植林を大幅に増加させる。

医薬品の安全な輸送、使用者への確実な情報伝達、偽薬流通抑制に貢献する紙器や法律に基づく添付文書

目標 3 すべての人に 健康と福祉を	ターゲット 3.8 全ての人々に対する財政リスクからの保護、質の高い基礎的な保健サービスへのアクセス及び安全で効果的かつ質が高く安価な必須医薬品とワクチンへのアクセスを含む、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）を達成する。
目標 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	ターゲット 9.5 2030年までにイノベーションを促進させることや100万人当たりの研究開発従事者数を大幅に増加させ、また官民研究開発の支出を拡大させるなど、開発途上国をはじめとする全ての国々の産業セクターにおける科学研究を促進し、技術能力を向上させる。

三井住友銀行では、「SDGs推進私募債」により、本業を通じ、SDGsが達成される社会の実現に貢献をして参ります。



マーブルチョコレート紙管容器



医薬品包装紙器・添付文書



シグマ紙業 静岡工場

<ご参考>

SDGsとは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットの事です。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。